

那覇広域都市計画用途地域変更の説明会のお知らせ

(国道507号及び県道77号線(東風平中央線)沿いの一部用途変更について)

住民説明会

日 時 平成25年4月14日(日) 18時~19時
場 所 八重瀬町中央公民館

原案の広告縦覧

縦覧期間 平成25年4月16日(火)~4月30日(火)
8時30分~17時15分(土日、祝祭日除く)

意見書の提出及び縦覧所

八重瀬町まちづくり計画課(東風平庁舎2階)

公聴会

日 時 平成25年5月1日(水) 19時から20時
場 所 八重瀬町役場東風平庁舎2階会議室

公述申出

期 間 平成25年4月16日(火)~4月23日(火)
8時30分~17時15分(土日、祝祭日除く)

場 所 まちづくり計画課(東風平庁舎2階)

※公述の申出が提出されなかった場合は開催いたしませんので、ご了承ください。

(開催の有無等の詳細については、お問い合わせください。)

案の公告縦覧

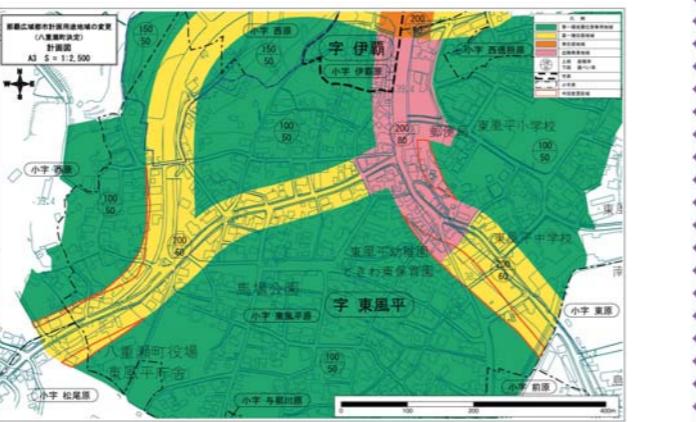
期 間 平成25年5月2日(木)~5月15日(水)

8時30分~17時15分(土日、祝祭日除く)

場 所 まちづくり計画課(東風平庁舎2階)

国道507号、県道77号線(東風平中央線)において、沿道の合理的な土地利用及び良好な市街地環境の形成を図るために、現在の用途地域を基本とし、道路拡幅及び線形変更に係る部分について、第一種低層居住専用地域から第一種住居地域、または近隣商業地域へ用途変更を検討しております。

つきましては、左記のとおり広告縦覧を行いますので、役場にてご覧下さい。また、説明会、公聴会を開催しますのでご参加ください。



八重瀬町役場 まちづくり計画課(東風平庁舎2階)
〒901-0492 八重瀬町字東風平192番地8
☎998-0014

日頃の成果を発表

「趣味を生かし、心の安らぎを求めるサークル活動」をテーマに第8回八重瀬町中央公民館まつりが3月3・4日、中央公民館で開かれました。町内で活動するサークルの舞台発表や作品の展示などがあり、日頃の活動成果を一目見ようと多くの人で賑わいました。



晴れの日を迎える

3月10日、町内の中学校で卒業式が行われ、313人(具志頭=105人、東風平=208人)が想いで詰まつた学び舎を後にし、新たな道へと歩みだしました。卒業証書を受け取った生徒は、恩師に「あめでとう」と握手で激励されると、笑顔を見せたり、感極まって涙を流したり、それぞれの想いを胸に、晴れの日を迎きました。



ジュニアリーダー表彰

昨年、全国子ども会連合会より「全国子ども会ジュニアリーダー活動表彰」を受賞した八重瀬町ジュニアリーダークラブ。20年以上活動を続ける中で、行事やイベントなどの創作エイサーの披露や募金活動など地域のリーダーとしての活躍が評価されました。

母校にテントを寄贈

東風平中学校を卒業した20期生の還暦祝・同期生会が、還暦を記念して母校へテントを寄贈しました。また、同期生会で海邦ベンダー工業の神谷弘隆代表取締役からもテントの寄贈がありました。



八重瀬町観光キャラクター やえせのシーちゃん

住んでいる場所:エージグシク(八重瀬城)

性別:不明

生年月日:不明

好きなもの:ぐしちゃんピーマン

嫌いなもの:ハブ

好きな場所:ぐしちゃん浜

趣味:うんちく

尊敬する人:謝花昇

特技:ハルサー(農業)



エージグシク(八重瀬城)に住むシーサーの精。エイサーと棒術をこよなく愛する。

とっても食いしん坊で、大好物は、ぐしちゃんピーマン。天気の晴れた日には、よく、ぐしちゃん浜で遊んでいる。目撃した八重瀬の子供たちの話によれば、いたずらして怒ると鉄人に変身するというウワサもあり、実はシーサーではなく、伝説にあるカニカラマドウの精じゃないか?との説もある。

また、畑作業を手伝っている子供をみかけると、謝花昇なみの農業哲学を語りだすというウワサもある。さらに、富盛のシーサーと東風平の石獅子とは親せきとのウワサもあるが実体は不明。

八重瀬町観光ロゴマーク



やえせの恵み
おもに町の特産品
などで利用予定

紅いも、ピーマン、キハダマグロなど
八つの食材で八重瀬の味が凝縮された



具志頭支店まつりinぐしちゃん朝市

第4回JAあきなわ具志頭支店まつりが3月16日、役場具志頭庁舎敷地内で催されました。毎週土曜日、催されているぐしちゃん朝市との共同開催となつた今回は、新鮮な農産物や加工品の販売、マグロ解体ショーなどに多くの人が訪れ賑わいました。また、中沢初絵さんが司会を務めた特設ステージでは、保育園児によるダンスやハルサミュージシャン・アイモコのライブなどで会場は盛り上がりいました。



3月15日、
町の公式キャラクター
「やえせのシーザー」の発表が具志頭農村環境改善センターで行われました。昨年11月に公募。県内外から917点の応募があり、八重瀬町ブランド構築委員会、まちづくり委員会、町内での住民投票、県外イベント投票を経て、厳選に審査を行った結果、広島県の中本竹識さんの考案したデザインが選ばされました。中本さんは「みんなに親まれ、八重瀬町をPRしてほしいです」と活躍を願いました。



写真左から
中本竹識さん、
比屋根方次町長